

# 駿河台大学 同窓会報

第4号

発行

駿河台大学同窓会  
事務局

〒357-8555  
埼玉県飯能市阿須698

☎ (0429) 72-1101

ホームページ  
<http://www.surugadai.ac.jp/dousou/index.htm>

## 希望に満ちあふれた若人の旅立ち

### 平成14年度卒業式報告

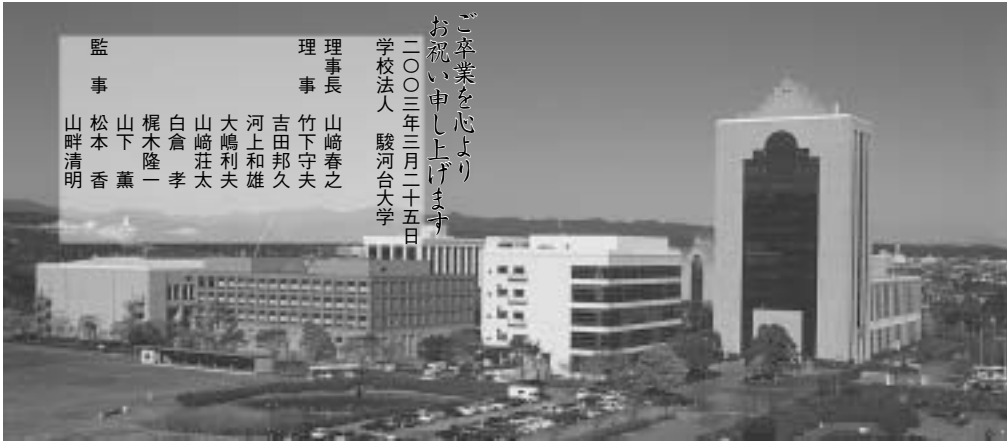
平成14年度卒業式が平成15年3月25日(火)に本学体育館にて挙行された。

平成14年度の卒業生は法学部432名、経済学部433名、文化情報学部266名、現代文化学部121名の合計1252名であり、新たに同窓会メンバーとして加わることになった。

本年度の答辞を述べたのは、法学部法律学科鈴木麻衣子さん。来賓には細川佳代子氏(元首相の細川護熙氏の令夫人であり、現在はボランティア活動にも積極的に取り組む、スペシャルオリンピック日本理事長、「世界の子供にワクチンを」日本委員会代表を務めている)をお迎えした。また、同窓会からは富岡会長が代表者として出席した。卒業式終了後は、教室において卒業生全員に卒業証書が手渡された。その後は、場所を飯能プリンスホテルに

移し、コメントパネルが開催され、恩師や友人と在学時の思い出話をふり返り、感慨深い様子だった。

また、再会を約束する様子も数多く見受けられ、盛況のうちに幕を閉じた。



ご卒業を心より  
お祝い申し上げます  
二〇〇三年三月二十五日  
学校法人 駿河台大学

理事長 山崎春之  
理事 竹下守夫  
吉田邦久  
河上和雄  
大嶋利夫  
山崎荘太  
白倉孝  
梶木隆一  
山下薫  
山畔清明

監事 松本香



## 平成14年度 総代・答辞・各賞受賞者一覧

### 総代

#### 法学研究科

- 大久保 幸香 (埼玉県立川越女子高校出身)
- 経済学研究科
- 西川 晃史 (埼玉県立所沢西高校出身)
- 文化情報学研究科
- 飯塚 小姫子 (私立宝仙学園高校出身)
- 法学部法律学科
- 小野 由香里 (埼玉県立浦和第一女子高校出身)
- 経済学部経済学科
- 小口 勇樹 (都立小平西高校出身)
- 経済学部経営情報学科
- ZHAO RONGLIN (中国出身)
- 文化情報学部文化情報学科
- 塩野 恭子 (都立東大和高校出身)
- 文化情報学部知識情報学科
- 内村 祐美子 (埼玉県立所沢北高校出身)
- 現代文化学部比較文化学科
- 直井 信彰 (私立埼玉高校出身)

### 答辞

- 法学部法律学科
- 鈴木 麻衣子 (都立保谷高校出身)
- 堀江 美代子 (埼玉県立豊岡高校出身)
- 経済学部経済学科
- 木田橋 洋子 (都立昭和高校出身)
- 経済学部経営情報学科
- 吉兼 美貴 (都立久留米高校出身)
- 文化情報学部文化情報学科
- 清水 宏彰 (都立豊多摩高校出身)
- 文化情報学部知識情報学科
- 松田 智香子 (私立文教大学付属高校出身)
- 現代文化学部比較文化学科
- 濱口 志帆 (都立井草高校出身)

### 優秀賞

- 法学部法律学科
- 新井 恵理子 (私立本庄東高校出身)
- 後藤 淑子 (さいたま市立浦和南高校出身)
- 齊藤 洋行 (埼玉県立本庄高校出身)
- 島根 雄一郎 (埼玉県立越谷南高校出身)
- 新城 優子 (沖縄県立那覇南高校出身)
- 高木 マリ子 (私立秀明英光高校出身)
- 長谷川 みどり (埼玉県立伊奈学園総合高校出身)
- 本名 輝子 (私立山村女子高校出身)

### 菩提樹賞

- 法学部法律学科
- 新井 恵理子 (私立本庄東高校出身)
- 後藤 淑子 (さいたま市立浦和南高校出身)
- 齊藤 洋行 (埼玉県立本庄高校出身)
- 島根 雄一郎 (埼玉県立越谷南高校出身)
- 新城 優子 (沖縄県立那覇南高校出身)
- 高木 マリ子 (私立秀明英光高校出身)
- 長谷川 みどり (埼玉県立伊奈学園総合高校出身)
- 本名 輝子 (私立山村女子高校出身)

- 諸富 真悟 (埼玉県立飯能高校出身)
- 笹本 和宏 (私立日本大学第二高校出身)
- 経済学部経済学科
- 青山 烈士 (都立東村山高校出身)
- 大嶋 寿彦 (埼玉県立秩父高校出身)
- 北川 裕子 (埼玉県立飯能高校出身)
- 佐久間 祐也 (都立武蔵村山東高校出身)
- 佐野 暢 (埼玉県立鳩山高校出身)
- 杉本 暢重 (米国私立オコネル高校出身)
- 遠野 敦子 (都立久留米西高校出身)
- 経済学部経営情報学科
- 池島 祥子 (大学入学資格検定)
- 石倉 靖久 (私立科学技術学園高校出身)
- 櫻井 和美 (都立田無高校出身)
- 園畑 岳之 (埼玉県立所沢北高校出身)
- 根元 隆夫 (埼玉県立川越南高校出身)
- 小坂 陽子 (千葉県立船橋芝山高校出身)
- WANG NAN (中国出身)
- 文化情報学部文化情報学科
- 安倍 英樹 (私立盈進高校出身)
- 駒井 伯克 (埼玉県立川越南高校出身)
- 山田 香奈子 (群馬県立太田女子高校出身)
- 文化情報学部知識情報学科
- 岡田 真衣 (三重県立津東高校出身)
- 中島 亨 (都立東大和南高校出身)
- 星野 静子 (埼玉県立川越西高校出身)
- 現代文化学部比較文化学科
- 清水 宏美 (私立狭山ヶ丘高校出身)
- 清水 久志 (千葉県立市川北高校出身)
- LEE SUN YOUNG (韓国出身)

### 特別賞

- 法学部法律学科
- 荻須 真知子 (私立聖望学園高校出身)
- 石黒 雅芳 (千葉県立船橋法典高校出身)
- 経済学部経済学科
- 岡村 大介 (都立砂川高校出身)
- 岡本 由香 (埼玉県立飯能高校出身)
- 市川 美由紀 (埼玉県立飯能高校出身)
- 経済学部経営情報学科
- 林 栄希 (栃木県立壬生高校出身)
- 半田 保 (都立府中西高校出身)
- CHI QING ZHE (中国出身)
- 文化情報学部文化情報学科
- 新井 秀和 (群馬県立高崎商業高校出身)
- 田部井 進也 (福島県立南会津高校出身)
- 現代文化学部比較文化学科
- 森 延子 (埼玉県立飯能高校出身)
- 石田 久美子 (群馬県立桐生女子高校出身)
- 門井 林太郎 (私立自由の森学園高校出身)
- 平野 香織 (埼玉県立川越南高校出身)

# 退任教授からのメッセージ

## 第二の青春

法律学部教授 山下 薫



私も青春がありました。金沢に旧制の第四高等学校があったとき三年間過ごした時代です。その詳しいことは、山田洋次監督の「ダウンタウンヒーローズ」という映画に譲りますが、そこには旧制高校生の日常生活がユーモラスに描写され、二度と帰らぬ青春が全編に躍動しています。あの時代が私にとっての第一の青春でした。

## ふとふりかえって

経済学部教授 牧 柺名



1990年にこの大学に勤務するようになって、はや13年になる。私が勤めた大学のうちで、二番目に長くお世話になったところである。大学の勤務するようになって、はや13年になる。私が勤めた大学のうちで、二番目に長くお世話になったところである。



こえないマイクによる無味乾燥な講義は、法学そのものを嫌悪させるに十分でした。ところが、どういう風の吹き回しか、その後私は裁判所に入り、三五年間裁判に明け暮れておりました。一体ここには色があるのかないのちよつと形容の難しい世界でした。とにかく日常的に緊張の解けない勤務空間だったことはまちがいありません。

そのような世界から、突然当大学に飛び込んでまいりました。今度は教授として学生さんたちと日々接触することになりました。放っておけば、どんどん老けていく私の日常が、学生諸君の生き生きとした営みに刺激を受けたのか、生気が戻ってきたようです。私はかつての自分の学生時代を省みて、学生たちは教授や授業に何を求めているのかという観点から教室に出ました。講義するに、マナーという観点からあります。ゼミでも講義でも、できるだけ口頭より問題解決の糸口を探索するという営みに徹するよう努力しました。また、学生諸君の助力を得て、法律相談部を立ち上げ、甲論乙駁、ガヤガヤと議論に耽っているうちに、文字通りこの九年間は私の第二の青春になってしまったのです。

私は教職課程の教員で、経済学部にも所属し、その後大学院法学研究科にも参加し、教育法を担当した。いわば三足の草鞋を履いていたわけである。

しかし、私は自分が面白いと思うことを学生諸君と共有したいと願った。若者が、私のような者と面白さを共有できるかどうかは難問だが、何とかこの方針は曲げないで来た。そのためかどうかは解らないが、極端な年は、ゼミへの登録者一名のところの一〇名ほどの学生が集った。いわば「不正軍」である。単位とは関係のない諸君で、形式的所属は別として、実際は、哲学、文学、教育学、社会学などに興味があるような学生たちであった。これは面白い、そう私は思った。(しかし近年、少し様子に変化が見られるが) 個人的な同僚に恵まれ、愉快な学生に囲まれて過ごせたことを、この上なく嬉しく思っている。

## 愛情教育の理念

経済学部教授 長松秀志



端的にいえば、大学は物事の理念と存在、本質と現象、理論と実践等の関係を明らかにする場である。そこで、駿河台大学の教育の理念である愛情教育とは何か、について考えてみたい。経済学者のアルフレド・マーシャによれば、学問の研究にはクール・ヘッドとウォーム・ハートが必要である。愛情教育とは、まさにこの二つの側面をもっている教育である。クール・ヘッドは人間が何かを研究する場合、その理念、本質、理論等を明らかにするためにその事存在、現象、実際の行動等の関係を論理的に解明する思考であるが、その場合でも、人間としてウォーム・ハート

## 飯能市阿須との惜別

文化情報学部教授 國分 信



わが駿河台大学は飯能市阿須に所在している。同大学に文化情報学部が第三の学部として創設されたのは平成六年のことであった。学部は文化情報学科、知識情報学科の二学科より成り、いずれもユニークなコンセプトで構想されたもので、その出現は各方面に多くのインパクトを与えたといっても過言ではない。

浅学非才であったが、新学部の教員のひとりとして迎えて頂くことになり、前任地の鹿児島より阿須の読み方も分からずに馳せ参じたことを、昨日のこのように想い出す。月日が経つのは速いもので、阿須に通うようになってから満九年を経過して退職の手続きに入っている。今、着任以来使用させて戴いている研究室(第

をもって充分な配慮と思いやりが必要である。それら二つの側面を調整することによって、物事の研究と教育の場として、大学はその存在意義を持つのである。その理念を実現するために駿河台大学は創立されたのではないかと思われるのである。顧みれば、8年前の平成7年、その理想に向かって発展していた本学での研究と教育に幸運にも縁あつて携わることが出来た事は光栄であり、さらに至上の幸せである。

大学という一つの組織体が成長発展するためには、教職員各位の使命感と相互の信頼関係が大切であり、理念実現のために全学的協力態勢が確立されているように思われる。その下で、在任中、自然に恵まれた良好な環境の中で、気持ちよく研究と教育に専念できた事を山崎総長、竹下学長をはじめ、教職員、大学関係者のみならず卒業生、現役学生の皆さんに対して衷心より謝意を表明する次第である。

最後になりましたが、駿河台大学の益々の発展を祈念して、私の退任のご挨拶と致します。

二講義棟内)の返還準備作業に追われている。高度情報化社会と呼ばれる社会状況を反映して、研究室には、情報機器のほかに授業関係、ゼミ関係、研究関係の情報・資料が溢れている。

本年三月の退職は、すでに着任時から定められていたので、予めある程度の事前準備が可能であったが、作業の範囲は予想を越えた拡がりを見せてきた。わが家に置けるプレハブの物置の書庫としての利用である。従来からの書庫は八帖、それにプレハブ六帖ほどの書庫、これらを合わせても阿須の研究室に及ばない。今さらのように駿河台大学の優れた研究環境が実感される。

キャンパス・ライフについてもいろいろと想い出される。例えば、四月のオリエンテーションキャンプ、五月のスポーツフェスティバル、七月の避暑地での合宿、十一月の駿輝祭、十二月の学部デーなどである。

文化情報学部在籍九カ年の間に集まった資料を破棄するには惜しいものが少なくない。諸資料を整理し保管・保存する作業は晩年において自己の人生を総括する大事な作業のひとつであると考え。なお、生涯学習を社会教育施設の総合的研究を志したいとおもっている。

# 同窓会奨学金

## 採用者決定

同窓会奨学金は、スポーツ系の課外活動において顕著な成績（前年度の競技成績）を取った学生に対し、20万円を給付する制度です。今年度は9名が選出されました。

### ◆加藤哲平

（カヌー部 法学部法律学科2年）  
第56回国民体育大会夏季大会カヌー競技K-1  
15ゲート第5位

### ◆小村健志

（カヌー部 経済学部経営情報学科2年）  
平成13年度全国学生カヌー大会第13位

### ◆中島博吉

（カヌー部 文化情報学部文化情報学科2年）  
平成13年度全国学生カヌー大会第6位

### ◆黒澤尚希

（剣道部 法学部法律学科3年）  
第47回全日本学生剣道選手権大会ベスト32

### ◆飯塚敬生

（剣道部 経済学部経営情報学科3年）  
第47回関東学生剣道選手権大会3回戦進出

### ◆田部井進也

（アルペンスキー部 文化情報学部文化情報学科4年）  
第75回全日本学生スキー選手権大会  
スーパージグ第11位

### ◆岡本由香

（女子ホッケー部 経済学部経済学科4年）  
全日本女子ホッケー大会ベスト16

### ◆中里真希

（女子ホッケー部 法学部法律学科3年）  
日本代表候補

### ◆谷ヶ崎直美

（女子ホッケー部 文化情報学部文化情報学科3年）

### ◆関東学生ホッケーリーグ女子1部ベストイレブン

文化情報学部文化情報学科3年

## ◆採用者の声

カヌー部所属

経済学部経営情報学科

2年 小村 健志



今回、同窓会奨学金をいただける事となりまことにありがとうございます。この奨学金でこれからの部活動に役にたてていきたいと思っています。

さて、私、小村の所属しています、カヌー部がどのような競技をしているか紹介していきたいと思えます。カヌーの種類から説明しますと、艇の中で正座をして、艇を進める道具、「パドル」で漕ぐ面が片方しかないもので、艇を一人で進めるのがカナディアン（C-1）といっています。そして艇の中で体育座りのようにして座り、漕ぐ面が左右2つについていて、一人で艇を進めるのがカヤック（K-1）といっています。私が今やっている種目です。艇には大きく分けてこの2タイプにわかれています。先ほど「一人で進める」というような表現をしましたが、二人乗りの物もあるからです。C-2、K-2というような名前になっています。競技はだいたい約300メートルから400メートルの距離のタイムを競います。川には15本から25本の「ゲート」と呼ばれる門をくぐらなければならぬのです。ゲートに触れるとゴールしたタイムに2秒のペナルティーが加算されます。ゲートを不通過してしまうと、今度はゴールしたタイムに50秒のペナルティーが加算されてしまいます。ゲートには緑ゲートと赤ゲートの2種類あり、緑は川の上流から下流に通過しなければならず、赤は下流から上流に通過しなくてはならないというルールになっています。1試合につき2レースあり、1本目と2本目のタイムを合計して一番早い選手が勝利することになります。川によって多く漕がなければならぬ力のコース、水の流が多く速いテクニク重視のコース。その川その川の表情があり、トップ選手にな

ると、見ただけでその川の性質を読み取ってしまうほどです。

カヌーの紹介はここでひとまず終わります。昨年度は、今までの練習の甲斐もあり、高知国体出場（25ゲート16位、15ゲート12位）、そして日本選手権大会出場（29位）と大きな大会に出る事も出来ました。今年は去年の成績よりもよい成績を残せるように日々練習に励んでいきたいと思えます。この度は同窓会奨学金をいただき、まことにありがとうございます。

### ◆剣道部所属

法学部法律学科

3年 黒澤 尚希



この度、学内の厳しい選考を経て、同窓会奨学金を授与できることを大変嬉しく思っています。9人という少ない人数の中の1人に選ばれたことは、名誉なことであり、これからの自己の目標を達成するべく有効に有難く使わせていただきます。また、大学、先輩方の期待に応えられるように貢献し、精進していく事を考えています。

私が所属している剣道部は、昨年大阪で行われた全日本学生剣道優勝大会において、九州の予選を1位で通過してきた九州産業大学をくだし、全国ベスト32という成績を残しました。また、自身も、関東の厳しい予選を通過し、全日本学生選手権大会において、個人全国準優勝という成績を取りました。団体、個人ともに良い結果がでた年であったと更に来年にかける意気込みが強くなりました。

今年度は、主将という大役を任せられ、昨年以上に良い成績を残すことだけではなく、師範波多野登志夫先生（八段）のもと、基本に忠実であり、正しい剣道を学ぶとともに、文武両道に励んでいきたいです。

「継続は力なり」を自身の信条にし、昨年悔しい思いをした分、今年は一生涯懸命に稽古に取り組み、自身が後悔することのないように、力を発揮できるように努めたいです。

# 大学事務局からのお知らせ

## 《卒業後の証明書申込について》

### 《証明書の種類と手数料》

- ① 卒業証明書
  - ② 学業成績証明書
- ※ともに1通200円（英文証明書も同額）

### 《申込方法》

- I. 窓口申し込み
- II. 郵送申し込み

申請書自動発行機（第2講義棟正出入口左手）で手数料の申請書を購入し、必要事項を記入し窓口へ提出してください。その場で発行します。

- a. 記載事項①～⑧を明記した申込書書式自由
- b. 手数料相当分の切手
- c. 切手を貼付し、送付先を明記した返信用封筒

a) c)の3点を同封の上、左記の宛先へ申し込んでください。申し込み時に手数料の納入が必要となりますので、電話での申し込みはできません。返信用封筒の郵送料は左の表を参考にしてください。

なお、申込書を投函してから証明書が手許に届くまで1週間程度の日数を見込んでください。

### 《申込書記載事項》

- ① 請求日
- ② 卒業学部・学科又は研究科
- ③ 卒業年月
- ④ 在学時の学籍番号
- ⑤ 氏名（ふりがな）
- ⑥ 生年月日
- ⑦ 現住所・電話番号
- ⑧ 証明書の種類・通数

### 《宛先》

〒357-8555  
埼玉県飯能市阿須698  
駿河台大学教務課〇〇学部

※封筒に「証明書申込書在中」と朱書きしてください。

証明書枚数	封筒サイズ	返信用切手金額
1～3枚	定形(長3)	80円
4～8枚	定形外(角2)	120円
9～10枚	定形外(角2)	140円

※長3封筒…23.5cm×12cm  
※角2封筒…33cm×24cm

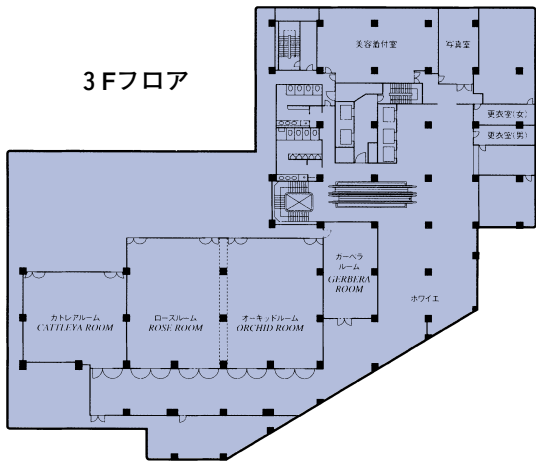
# 平成15年度同窓会総会開催

## ホテル海洋にて

平成15年度の同窓会総会を平成15年5月10日(土)に新宿区百人町にありますホテル海洋(JR新大久保駅徒歩5分)にて開催いたします。

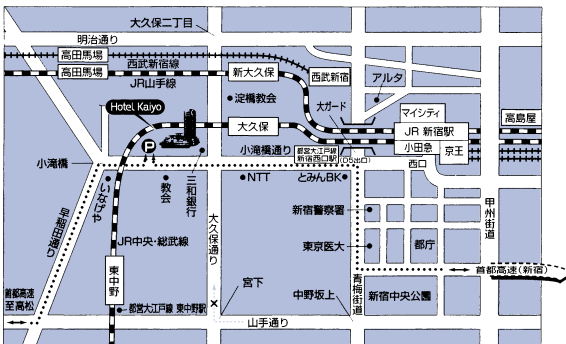
昨年度は、交通の利便性が良い場所、とのご意見があり、都内にて開催いたしました。参加者から好評の声をいただきましたので、今回も都内新宿区にて開催いたします。(今年度も駿輝祭時にはホームカミングデーとして会員の皆様を招待し、懇親会を行う予定ですのでふるってご参加ください。)

総会では、平成14年度の決算報告、平成15年度予算及び事業計画等を審議します。多数の皆様のご出席をお待ちしております。



### ホテル海洋 周辺道路マップ

〒169-8507 東京都新宿区百人町2-27-7 TEL.03(3368)1121(代)  
●JR中央・総武線 大久保駅北口下車徒歩1歩  
●JR山手線 新大久保駅より徒歩5分  
●都営大江戸線 新宿西口駅D5出口より徒歩10分



開催日：平成15年5月10日(土)  
場所：ホテル海洋  
3F ローズルーム(総会)  
3F オークドルーム(懇親会)  
東京都新宿区百人町2-27-7  
TEL 03-3368-1121  
時間：総会 15時～  
懇親会 16時～  
会費：1人3000円(総会のみ出席の方は無料です)

### 同窓会ホームページ開設いたしました!

駿河台大学ホームページ上に、同窓会ホームページを開設いたしました。内容としては、同窓会の概要や活動状況が掲載されており、また、住所等の変更申請がホームページ上から手続き出来るようになっております。大学を卒業して、なかなか同窓会の状況が確認できていないかと思われ、事務局では、ホームページを定期的に更新することで、微力ながら同窓会の発展のためにお手伝いをさせていただきたいと思っております。ご意見・ご要望等がありましたら、お気軽に事務局までご連絡ください。  
同窓会ホームページアドレス  
(<http://www.sunugadai.ac.jp/dousou/index.html>)



- 《同窓会概要》  
同窓会会則や予算報告、役員メッセージが閲覧できます。
- 《活動状況》  
過去の活動実績、今年度の活動予定が閲覧できます。
- 《同窓会報》  
過去に発行した同窓会報(1号~3号)が閲覧できます。
- 《写真館》  
過去に行った活動、駿河台大学の状況が写真で閲覧できます。

《お知らせ》  
・大学内施設のご利用について確認できます。  
・同窓生やお世話になった教授などを探索することができます。  
事務局宛てに、

1. あなたの氏名、生年月日、学籍番号(分らない場合は、卒業年、学部及び学科、現在の住所、電話番号を明記の上)
  2. 連絡先を知りたい方の氏名、卒業年、学部及び学科
  3. 連絡先を知りたい理由を沿えて連絡下さい。後日、結果を本人宛てにお知らせします。
- ・住所等の変更申請を、ホームページ上で行うことができます。  
・同窓会報への寄稿、支部会に関してお問い合わせすることがあります。  
・各種リンク》  
駿河台大学のホームページにアクセスできます。

### 同窓会事務局からのお知らせ

- 同窓会事務局では、
1. 会員の住所管理
  2. 同窓会報の作成・発行
  3. 同窓会ホームページの管理
  4. 資金管理
  5. 総会・懇親会の運営
- 等の業務を行っています。これらの業務に関連して、次の方は事務局にご連絡ください。
1. 住所・氏名に変更があった方
  2. 同窓生の連絡先を知りたい方
  3. 同窓会報に寄稿したい方
  4. 支部会を組織したい方
- 特に3の同窓会報への寄稿につきましては、いつでも受け付けておりますので、よろしくお願いたします。連絡先は、

〒357-8555 埼玉県飯能市阿須 698  
駿河台大学同窓会事務局  
TEL 0429-72-1101  
FAX 0429-72-1149  
E-mail dousou@sunugadai.ac.jp